



# 『鳥飼まちづくりグランドデザイン』が完成したのをご存知ですか

## 1. グランドデザインとは

鳥飼地域全体のまちづくり構想を示すものです。市民が愛着や誇りを持ち、市内外の人からも魅力的に思われる**目指すべき鳥飼地域の姿や戦略を明らかにすること**に主眼を置き、描くものと考えます。

これを切っ掛けに、**様々な施策や活動が生まれ、賑わい創出に繋げる為の青写真**であり、達成に必要な財源やスケジュールを詳細に規定するものではありません。

グランドデザインを描くことにより、目先の課題などの**点の議論**を、各々関連付けて**線や面で複合的に捉え、俯瞰的に考える**ことで、それぞれの**施策や必要な機能の優先順位**も明確になって来るものと考えます。

考え方としては、**長期的な視点**に立って、**目指すべき姿**を掲げ、それを実現する為に、**中期・短期的な視点**で具体策を検討するものです。



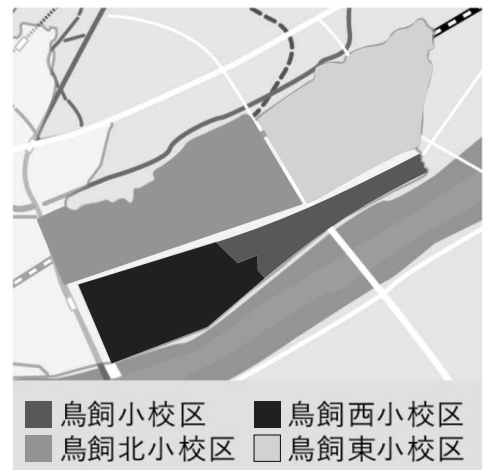
## 2. 取り組み背景

鳥飼まちづくりグランドデザインにおける鳥飼地域とは、右記の4小校区を示します。

摂津市域の中でも、特にこれらの地域は、**人口減少・少子高齢化が顕著**であり、これから**より一層加速**すると考えられており、2040年には、最大50%にも及ぶ人口が減少するとの推計が打ち出されています。

加えて、**自治会加入率も年々減少傾向**にあり、**地域コミュニティの希薄化**が懸念されており、将来を見据え、**早い段階で手を打たなければならない状況**になっていると考えます。

その為、自身の主要施策の一つとして、**鳥飼地域の活性化・魅力化**を掲げ、本市に具体策を提示しながら、**喧々諤々議論**して参りました。それと同時に、将来の鳥飼地域の全体構想を明確にすべく、「**鳥飼地域のグランドデザイン**」を描く必要性と、**専任チームの結成**をこれまで粘り強く訴え続けて来た経緯が御座います。



## 3. これまでの変遷

2020年4月～

鳥飼まちづくりプロジェクト  
専任チーム設置(庁内)

2021年4月～

鳥飼まちづくりグランドデザイン  
策定委員会

2022年7月～

鳥飼まちづくりグランドデザイン策定  
⇒ 住民説明会へ

① 2020年4月～

将来の鳥飼地域の全体構想を検討すべく、庁内に専任チームを設置。庁内での検討や地元懇談会(3回開催)などで、鳥飼のグランドデザイン策定に向けた課題整理や将来像などを検討。

② 2021年4月～

鳥飼まちづくりグランドデザイン策定委員会がスタート。学識経験者、関係団体、市民の9名で構成され、8回に渡る委員会を開催。同時並行的に、地元説明会も6回開催され、答申へ。

③ 2022年7月～

パブリックコメントなどを経てグランドデザイン策定。その後、住民説明会を複数回開催し、全体の方向性を議論。並行して、都市安全確保拠点整備計画作成に着手。現在に至る。